

まちづくりの共通基盤

分類(出所)	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
パブコメ (意見交換会)	1	まちづくり共通基盤	市民との情報共有	【まちづくり共通基盤】 市民との情報共有 知りたい情報にたどり着くのに、いつも苦労している。もう少し工夫があればアクセス件数も伸びるのでは。市民ホームページ委員会を作ってより良いものを目指したらよいと思います。	現在の市公式ホームページは、業務等の所管課が不明の場合にも検索しやすいように目的別に検索できるほか、サイト内検索の機能で情報にいち早くたどり着けるようにしています。 毎年実施するホームページについてのアンケートにおいて、情報の探しやすさの項目は7割以上の方から普通以上の評価をいただいておりますが、知りたい情報にたどり着きにくいといった意見も寄せられていますので、検索性の向上については引き続き検討していきます。 なお、アンケートなどで寄せられた意見については、実施可能な事項はその都度改善し、その他の意見についてはホームページシステムを更新する際の参考とします。市民ホームページ委員会については、現在設置を進めているインターネット市民モニターの活用などで代用できるか検討していきます。
パブコメ (意見交換会)	2	まちづくり共通基盤	市民との情報共有	施策体系図にもありますが、施策(約50)があるが、取組の方向性(9項目)の振分けを現実性と同様種子を合体させてプロジェクトを組んで(例:地域経済の活性化)、実現委員会を立ち上げて、合同プロジェクトチームを再編成したら、もっと市民・行政が常に本日のような会合を開いて施策の現状と市民の意見を共同していくともっとわかると思います。	中期実行計画では、市民等との協働のまちづくりを進めるため、将来のまちづくりの方向性を市民目線で議論する『まちづくり市民委員会』や、若い世代がまちづくりに関心を持ち、未来のまちづくりに向けて提言する母体となる「(仮称)宇部未来センター(若者会議)」の創設を予定しています。
パブコメ (意見交換会)	3	まちづくり共通基盤	市民との協働	私は今26歳で、昨年、農業で宇部に貢献するため、故郷宇部に帰ってきた身です。帰ってきて、”宇部のこれから”について学びたいと思って参加させて頂きました。 “緑と花と彫刻のまち”、工業など産業が栄んな市として、これからどうするか。もっともっと盛り上がるための課題がちりばめられた会でした。 ぜひ、こういう場も、定期的に催してほしいです。 行政まかせには、したくありません。”形式美”で終わらせたくありません。誰が潤うのか、限られた時間・予算で市長を筆頭に市民が考えて動ける面白い市にしていきたいです。ありがとうございました。	これからも、市民の皆様をはじめ、様々な方のご意見に耳を傾け、共に考えながら、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進めていきます。 中期実行計画では、市民等との協働のまちづくりを進めるため、将来のまちづくりの方向性を市民目線で議論する『まちづくり市民委員会』や、若い世代がまちづくりに関心を持ち、未来のまちづくりに向けて提言する母体となる「(仮称)宇部未来センター(若者会議)」の創設を予定しています。
パブコメ (団体)	4	まちづくり共通基盤	市民との協働	市政への提案を毎年行っているのですが、大学生を含めて、市政について考えて提案するミーティングの場をもちたい。	若い世代の市政参画を促進するため、「若者会議」を開催します。
パブコメ (団体)	5	まちづくり共通基盤	市民との協働	若者議会は地域と連携する良い機会なので、学部(大学)の代表を推薦したい。	平成26年2月に入り、大学に学生募集のチラシを配布予定です。
意見交換会 (1回目)	6	まちづくり共通基盤	市民との協働	事情があってボランティアに参加できない方が多いと思う。 ボランティアに参加できるような余裕が持てる状況にして、市民生活の底上げを考え、みんなで参加できるようにしてほしい。	ボランティア団体と連携を取りながら、現在の市民生活や市民ニーズを分析し、より参加しやすい活動内容を検討するなど、ボランティア参加者の増加を目指します。
パブコメ (意見交換会)	7	まちづくり共通基盤	市民との協働	行政活動に市民が参画する仕組みはありますか。 横浜市は18行政区に「区民会議」というボランティア組織があり、行政との協働、提言を行っています。	地域については、全24小学校区において校区自治会連合会と校区コミュニティ推進協議会が中心となり地域活動や地域の課題解決に取り組んでおり、校区全体の意見を取りまとめて市に要望や提言を出される校区もあります。
意見交換会 (2回目)	8	まちづくり共通基盤	効率的・効果的な行政経営	ふれあいセンターを有料化すると、人が集まらなくなると思います。	ふれあいセンターの施設使用料については、地域の意見を幅広く聞き、他の公共施設との整合性等も考慮しながら方向性を定めていきます。

まちづくりの共通基盤

分類(出所)	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
意見交換会 (1回目)	9	まちづくり 共通基盤	効率的・効果 的な行政 経営	効率的な行政経営というが、順番待ちの市民への対応など窓口の対応が不十分である。	現在、窓口に来られた方への対応としては、番号札をお渡しすること等によりご自身の順番がわかるよう配慮するとともに、繁忙期には窓口で対応する職員の数を増やすなどの対応を行い、出来るだけお待たせしないよう努めているところです。 今後も、来庁された市民の皆様が、気持ちよく市役所を利用できるような市民サービスに取り組むとともに、研修等を通じて職員の接遇の向上を図っていきます。
意見交換会 (2回目)	10	まちづくり 共通基盤	効率的・効果 的な行政 経営	職員が減っており、ふれあいセンターは嘱託職員がほとんど。 地域に関係ある取組が進むか気になります。	ふれあいセンター職員については、研修会を行うなどして職員としての資質の向上をはかっていきます。
意見交換会 (2回目)	11	まちづくり 共通基盤	効率的・効果 的な行政 経営	ふれあいセンターを他地域の人が利用する場合があるが、その場合は有料化でも構わないと思う。	ふれあいセンターの施設使用料については、地域の意見を幅広く聞き、他の公共施設との整合性等も考慮しながら方向性を定めていきます。